

コロンビア月例報告（10月分）

経済情勢

2016年11月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

【ポイント】

- 19日、カルデナス財務・公債大臣は、税制改革法案を国会に提出した。
- 19日、日本企業ミッションの当地訪問の機会に、本使公邸にて、「日・コロンビア経済関係レセプション」が開催された。
- 19日、2017年会計年度（1-12月）における国家予算限度額が国会で承認され、国家予算限度額は224.4兆ペソ（約763億ドル、負債分も含む）と定められた。
- 20日、小島順彦三菱商事相談役がサントス大統領と面談した。

【本文】

II 主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（5日、当地紙報道）

5日、IMF（国際通貨基金）は、米国の経済成長の鈍化、Brexitの影響によって世界的にGDPが減少している情勢を踏まえ、2016年のコロンビアの経済成長率を2.5%から2.2%、2017年の経済成長率を3.0%から2.7%とそれぞれ下方修正した。同様に、世界銀行も2016年のコロンビアの経済成長率を2.5%から2.3%に下方修正した。

（2）税制改革法案（20日、当地紙報道）

19日、カルデナス財務・公債大臣は、税制改革法案を国会に提出した。同法案により、2017年度は約7兆ペソ（約23.9億ドル）の税収増が見込まれている。提出された法案には、16%の付加価値税（IVA）を19%に増税、納税対象範囲の拡大、脱税に対する厳罰化、甘味飲料及びタバコに対する増税及び非営利団体への課税措置といった内容が含まれている。カルデナス財務・公債大臣は、税構造を抜本的に見直す時期がきており、本法案は国民に負担を強いることになるが、今後のコロンビアの経済成長において、核となり得る政策になる旨述べた。

（3）国家予算限度額の承認（20日、当地紙報道）

19日、2017年会計年度（1-12月）における国家予算限度額が国会で承認され、国家予算限度額は224.4兆ペソ（約763億ドル、負債分も含む）と定められた。カルデナス財務・公債大臣は、厳しい予算額であるものの、財政運営に必要な財源は確保できるものである旨述べた。

(4) アルコール関連法案 (5日, 当地紙報道)

4日, 上院議会において, 財務・公債省及び商工観光省によって提出されたアルコール関連法案が最終的に承認された。上院議会の最終討論によって, 通常消費税に加え, ウイスキーなどの蒸留酒は, アルコール度数が1度上がるごとに220ペソが課され, 価格の25%の従価税が課される※。ワインなどの発酵酒は, アルコール度数が1度上がるごとにそれぞれ150ペソが課され, また, 価格の20%の従価税が課させることとなった。

※10,000ペソのアルコール度数40のウイスキーの場合 (消費税は除く。)

$$10,000 \text{ ペソ} + (220 \times 40 \text{ 度}) + (10,000 \text{ ペソ} \times 25\%) = 21,300 \text{ ペソ}$$

(5) 第4世代道路網整備プロジェクト (4G) (28日, 当地紙報道)

28日, 国家インフラ庁 (ANI) は, 高速道路プロジェクト「Mar 1」に係る決済を承認した旨発表した。同プロジェクトは, 三井住友銀行が最大450億ドルまでの出資をコミットメントしたことにより, 決済が承認された。

(6) 小島三菱商事相談役とサントス大統領の面談 (21日, 大統領府プレスリリース)

20日, 小島順彦三菱商事相談役がサントス大統領と面談した。同相談役は, 日本企業のコロンビアに対する投資意欲が高まっている旨述べた。また, サントス大統領の和平合意への貢献に対して敬意を表した。さらに, EPA交渉の進展にも触れ, 両国に生まれるであろう新しいビジネス機会についても言及した。

(7) コロンビア投資セミナーの開催

19日, PROCOLOMBIA主催の「コロンビア投資セミナー」が開催された。日本側からは, 小島経団連日本コロンビア経済委員会委員長 (三菱商事相談役), 戸田キャステム社長をはじめとする日本企業関係者, 当地進出日系企業関係者など数十名が参加し, コロンビア側からは, ハビエル・ガンボア商工観光次官 (貿易担当), フェリペ・ハラミージョ PROCOLOMBIA 総裁, アンシサール・ゲレーロ PROCOLOMBIA 副総裁, ロベルト・ベレス FNC (コーヒー生産者連合会) 総裁・コロンビア日本経済委員会委員長, コロンビア政府関係者・企業関係者など数十名が参加した。

(8) 日・コロンビア経済関係強化レセプションの開催

19日, 日本企業ミッションの当地訪問の機会に, 畑中駐コロンビア日本国大使公邸にて, 「日・コロンビア経済関係レセプション」が開催された。日本側からは, 小島経団連日本コロンビア経済委員会委員長 (三菱商事相談役), 戸田キャステム社長をはじめとする日本企業関係者, 当地進出日系企業関係者など数十名が参加し, コロンビア側からは, ハビエル・ガンボア商工観光次官 (貿易担当), ニコラス・トーレス首席交渉官, ロベルト・ベレス FNC (コーヒー生産者連合会) 総裁・コロンビア日本経済委員会委員長, ブルース・マクマスター ANDI (コロンビア工業連盟) 総裁, コロンビア政府関係者・企業関係者など数十名が参加した。

(9) 戸田キャステム社長の当地訪問 (24日, 当地紙報道)

19日, 戸田キャステム社長をはじめとする日本企業関係者らは, コロンビアにおける投資機会を模索するため, 当地を訪問した。同社は, 客年4月にボゴタ西部の保税区域 (FTZ) に工場を設立した。同工場は, コロンビア市場, ラテンアメリカ市場及び米国市場における工業セクターへ向けた精密鋳造部品を製造する予定である。

< 対外経済関係 >

(1) 対太平洋同盟関連 (27日, 当地紙報道)

太平洋同盟国 (メキシコ, コロンビア, ペルー及びチリ) の代表者らは中国・四川省にて開催されたビジネスセミナーに参加した。同セミナーは, 今回で5回目の開催となり, セミナーには約140の企業が参加した。

(2) 対 OECD 関連

アンヘル・グリア OECD 事務総局長は, コロンビアは23の委員会のうち, 既に16の委員会で承認を得ており, 近々2つの委員会にて決定がなされる旨述べた。一方, カルデナス財務・公債大臣はアルコール法案関連法案等, OECD 加盟プロセスに向けて, 様々な方策を講じている旨述べた。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

8月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比9.4%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

8月の実質小売売上高指数は前年同月比▲2.9%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

9月の消費者信頼感指数 (ICC) は、▲2.1 %と前月 (▲6.6%) を 4.5 ポイント上回り、前年同月比では 6.4 ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

9月の石油生産量は日量 85.9 万バレルであり、前年同月比▲14.8%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC 加盟コーヒー生産者による 10 月のコーヒー生産量は 139.5 万袋 (1 袋=60kg) となり、前年同月比 1.9%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

9月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均 1 ポンド=1.72 ドル (前月は同 1.69 ドル, 前年同月は同 1.43 ドル) であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

9月の消費者物価上昇率は▲0.06%, 生産者物価上昇率は 0.27%であった。

(イ) 雇用

9月の全国平均失業率は 8.5%と、前年同月の 9.0%より 0.5 ポイント改善した。また、主要 13 都市の平均失業率は 9.2%と、前年同月の 9.7%より 0.5 ポイント改善した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

8月の貿易収支 (FOB) は、10.33 億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比 6.5%の 30.05 億ドル, 輸入 (CIF) 全体では、前年同月比▲5.1%の 40.37 億ドルとなった。

III 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2015/8	2016/6	2016/7	2016/8
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	2.6	6.6	▲6.2	9.4
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	4.9	4.8	▲5.2	10.0
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	5.4	▲0.7	▲3.3	▲2.9
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	185.7	180.7	180.6	231.0
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	15/9	16/7	16/8	16/9
(ア) 全国平均	9.0	9.8	9.0	8.5
(イ) 主要13都市平均	9.7	10.4	9.9	9.2
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	15/9	16/7	16/8	16/9
(ア) 前月比	0.72	0.52	▲0.32	▲0.06
(イ) 前年同月比	5.35	9	8.1	6.7
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	15/10	16/8	16/9	16/10
	5.25	7.75	7.75	7.75
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	15/10	16/8	16/9	16/10
(ア) 月初	3,086.75	3,081.75	2,956.53	2,880.08
(イ) 月末	2,897.56	2,933.82	2,879.95	2,967.66
(ウ) 最高値	3,086.75	3,110.43	2,986.36	2,967.66
(エ) 最安値	2,855.74	2,867.37	2,840.38	2,880.08
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	15/10	16/8	16/9	16/10
(ア) 月初	1,210.19	1,306.02	1,379.41	1,330.57
(イ) 月末	1,218.13	1,380.18	1,338.83	1,365.53
(ウ) 最高値	1,280.55	1,380.18	1,417.57	1,365.53
(エ) 最安値	1,210.19	1,303.35	1,333.85	1,330.57
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	15/8	16/6	16/7	16/8
(ア) 輸出額 (FOB)	2,809.1	2,715.5	2,188.7	3,004.7
(イ) 同 年内累計	25,096.1	14,324	16,519.9	19,524.3
(ウ) 輸入額 (FOB)	4,242.7	3,525.6	3,195.3	4,037.2
(エ) 同 年内累計	34,979.2	20,567.9	23,763.2	27,800.4
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	15/10	16/8	16/9	16/10
	371.0	420.4	393.1	405.7
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	15/10	16/8	16/9	16/10
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	7,904	7,934	7,934	8,046
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	15/9	16/7	16/8	16/9
(ア) 単月	21,101	17,526	22,409	21,378
(イ) 年内累計	213,898	134,625	157,034	178,412